

日文研コレクション
描かれた「わらい」と「こわい」展—春画・妖怪画の世界—

・展示替有り

1期:10月16日(火)～10月28日(日)	2期:10月30日(火)～11月11日(日)	3期:11月13日(火)～11月25日(日)	4期:11月27日(火)～12月9日(日)
------------------------	------------------------	------------------------	-----------------------

・本リストは展示順と必ずしも一致しません。

・一部の版本は真替えを、巻物は巻替えを行います。

・作品の状態により、予告なく展示作品が変更になる場合があります。

No.	作品名	よみ	絵師名他	技法・判型など	制作年	展示期間			
						1	2	3	4

第1展示室
イントロダクション

1	床の置物	とこのおきもの	菱川師宣	墨摺・大本	天和年間(1681～84)				
2	華月帖	かげつちよう	狩野派・土佐派・円山四条派	墨摺・折本	天保7年(1836)				
3	かつば化くらべ	かつばばけくらべ	絵師未詳	大判錦絵	安政5年(1858)				
4	かつばの尻	かつばのへ	河鍋暁斎	小判錦絵	江戸後期				
5	両国の夕立	りようごくのゆうだち	歌川広景	大判錦絵	安政6年(1859)				
6	絵本開中鏡	えほんかいちゆうかがみ	初代歌川豊国	色摺・半紙本	文政6年(1823)				
7	百もの語 牡丹灯籠	ひやくものがたり ぼたんどろう	歌川芳幾	中判錦絵	明治23年(1890)				
8	笑本連理枝	えほんれんりのえだ	勝川春潮	墨摺・半紙本	寛政10年(1798)				
9	酒田公時・碓井貞光・源次綱と妖怪	さかたのきんとく・うすいさだみつ・げんじのつなとようかい	歌川国芳	大判錦絵	文久元年(1861)				
10	妖怪絵巻	ようかいえまき	英一蝶	肉筆・卷子本	江戸後期				
11	土佐光起百鬼夜行之図	とさみつおきひゃっきやぎようのず	玉水	肉筆・卷子本	江戸後期				
12	暁斎百鬼画談	きょうさいひゃっきがだん	河鍋暁斎	色摺・折本	明治23年(1890)				
13	百鬼夜行絵巻	ひゃっきやぎようえまき	絵師未詳	肉筆・卷子本	江戸後期				

生、性、死

14	化物婚礼絵巻	ばけものこんれいえまき	貉穴住	肉筆・卷子本	江戸後期				
15	化物の嫁入	ばけものよめいり	二代歌川国麿	大判錦絵	明治19年(1886)				
16	大しんぱんきつねよめいり	だいしんぱんきつねよめいり	万栄	一枚絵	年代未詳				
17	新板桃太郎嘯狐の嫁入	しんぱんももたろうばなしきつねのよめいり	絵師未詳	大判錦絵	年代未詳				
18	しん板猫のよめ入	しんぱんねこのよめいり	絵師未詳	大判錦絵	明治29年(1896)				
19	笑本春の曙	えほんはるのあけぼの	北尾重政	墨摺・半紙本	安永元年(1772)頃				
20	艶道日夜女宝記	びどうにちやじよほうき	月岡雪鼎	墨摺・横本	明和元年(1764)頃				
21	閨中記聞/枕文庫	けいちゆうきぶん/まくらぶんこ	溪斎英泉	色摺・半紙本	文政5年～天保3年(1822～32)				
22	絵本おつとり盃	えほんおつとりさかづき	初代歌川豊国、歌川国虎	色摺・半紙本	文政9年(1826)				
23	逢夜雁之声	おうよがりのこえ	初代歌川豊国	色摺・半紙本	文政5年(1822)				
24	風流十二季の栄花 文月	ふうりゆうじゅうにきのえいが ふみづき	磯田湖龍斎	中判錦絵組物	安永2年(1773)				
25	閨花鳥樺	けいかとりだすき	北尾重政	色摺・大本	天明3年(1783)頃				
26	床の春雨	とこのはるさめ	西川祐信	墨摺・半紙本	正徳(1711～16)頃				
27	開談遊仙伝	かいだんゆうせんでん	歌川貞重	色摺・半紙本	文政11年(1828)				
28	風流艶色真似糸もん 四	ふうりゆうえんしよくまねえもん 4	鈴木春信	中判錦絵組物	明和7年(1770)頃				
29	祝言色女男思	しゅうげんいろなおし	歌川国虎	色摺・半紙本	文政8年(1825)				
30	怪物画本	かいぶつえほん	李冠光賢 画・鍋田玉英 模写	色摺・冊子	明治14年(1881)				
31	日高川鐘巻道成寺縁起	ひだかがわかねまきどうじょうじえんぎ	絵師未詳	肉筆・冊子	享和3年(1803)				
32	道成寺縁起	どうじょうじえんぎ	絵師未詳	肉筆・卷子本	年代未詳				
33	逢夜雁之声	おうよがりのこえ	初代歌川豊国	色摺・半紙本	文政5年(1822)				
34	絵本開中鏡	えほんかいちゆうかがみ	初代歌川豊国	色摺・半紙本	文政6年(1823)				
35	東京日々新聞 八百三十三号	とうきょうにちにしんぶん 833号	歌川芳幾	大判錦絵	明治7年(1874)				
36	東京日々新聞 九百十九号	とうきょうにちにしんぶん 919号	歌川芳幾	大判錦絵	明治8年(1875)				
37	百もの語 佐々成政	ひやくものがたり ささなりまさ	歌川芳幾	中判錦絵	明治23年(1890)				
38	美勇水滸伝 白縫	びゆうすいこでん しらぬい	月岡芳年	中判錦絵	慶応3年(1867)				

No.	作品名	よみ	絵師名他	技法・判型など	制作年	展示期間			
						1	2	3	4
39	小町十相図	こまちじゅっそうず	円山応瑞	肉筆・卷子本	江戸中期				
40	中納言長谷雄獅巻	ちゆうながんはせおきょうずかん	村田嘉言 写	肉筆・卷子本	弘化2年(1845)				
41	長谷雄草紙	はせおぞうし	福田太華 写	肉筆・卷子本	年代未詳				

春画復刻プロジェクト (No.44-48は高橋工房蔵)

42	袖の巻	そでのまき	鳥居清長	柱絵判錦絵	天明5年(1785)				
43	袖の巻	そでのまき	鳥居清長	柱絵判錦絵	天明5年(1785)				
44	復刻版 袖の巻	ふっこくばん そでのまき	彫師 朝香元晴 / 摺師 鉄井裕和	柱絵判錦絵	平成30年(2018)				
45	復刻版 袖の巻	ふっこくばん そでのまき	彫師 北村昇一 / 摺師 中山誠人	柱絵判錦絵	平成30年(2018)				
46	復刻版 板木	ふっこくばん はんぎ	彫師 北村昇一	板木	平成30年(2018)				
47	復刻版 毛彫	ふっこくばん けぼり	彫師 北村昇一	板木	平成30年(2018)				
48	摺道具類	すりどうぐるい							

第2展示室
復讐する幽霊 / 退治される妖怪

49	酒天童子絵巻	しゅてんどうじえまき	藤原惟保	肉筆・卷子本	年代未詳				
50	大江山酒呑退治	おおえやましゅてんたいじ	歌川芳艶	大判錦絵	安政5年(1858)				
51	大江山酒呑童子	おおえやましゅてんどうじ	歌川国芳	大判錦絵	江戸後期				
52	艶図美哉花	えどみやげ	勝川春潮	墨摺・半紙本	天明7年(1787)				
53	友色女酒呑童子枕言葉	ゆうしよくおんなしゅてんどうじまくらことば	奥村政信	墨摺(口絵色摺)・横本	元文2年(1737)頃				
54	土蜘蛛草紙	つちぐものそうし	小田切直 写	肉筆・卷子本	天保8年(1837)				
55	今様年男床	いまようとしおとこ	歌川国虎	色摺・半紙本	文政10年(1827)頃				
56	天延四年秋妖怪土蜘蛛源頼光 寝所 酒田公時等宿直欲払其妖図	てんえん4ねんあきようかいつちぐもみなもとらいこうをなやまし しんじょのさかたのきんときらとのいしてそのあやしきはらわんとほつすのず	月岡芳年	大判錦絵	明治19年(1886)				
57	羅城門渡辺綱鬼腕斬之図	らじょうもんわたなべのつなおにうでせりのず	月岡芳年	大判錦絵縦2枚続	明治21年(1888)				
58	妖怪見立陰陽画帖	ようかいみだていんようがじょう	伝 歌川国芳	肉筆・貼込帖	年代未詳				
59	為弄也説話	いらいやものがたり	蹄齋北馬	墨摺・半紙本	文化5年(1808)				
60	艶本枕文庫	えほんまくらぶんど	北尾政美	墨摺・半紙本	天明8年(1788)				
61	百もの語 四ツ谷	ひやくものがたり よつや	歌川芳幾	中判錦絵	明治23年(1890)				
62	木曾街道六十九次之内 追分 おいは・宅悦	きそかいどうろくじゅうきゅうつぎのうち おいわけ おいわ・たくえつ	歌川国芳	大判錦絵	嘉永5年(1852)				
63	新形三十六怪撰 四ツ谷怪談	しんけいさんじゅうろっかいせん よつや かいだん	月岡芳年	大判錦絵	明治25年(1892)				
64	百もの語 小幡小平治	ひやくものがたり こはだこへいじ	歌川芳幾	中判錦絵	明治23年(1890)				
65	実成金菊月	みのりよしこがねのきくづき	三代歌川豊国	中判錦絵	嘉永年間(1848~54)				
66	百もの語 皿屋敷	ひやくものがたり さらやしき	歌川芳幾	中判錦絵	明治23年(1890)				
67	百もの語 雨女	ひやくものがたり あめおんな	歌川芳幾	中判錦絵	明治23年(1890)				
68	百もの語 執念	ひやくものがたり しゅうねん	歌川芳幾	中判錦絵	明治23年(1890)				

不思議な生き物 / おかしな生き物

69	どふけ百万遍	どうけひやくまんべん	河鍋暁斎	大判錦絵	元治元年(1864)				
70	有王丸	ありおうまる	歌川国芳	大判錦絵	江戸後期				
71	源氏雲浮世画合 玉葛 玉取蟹	げんじぐもうきよえあわせ たまかつら たまとりあま	歌川国芳	大判錦絵	江戸後期				
72	喜能会之故真通	きのえのこまつ	葛飾北斎	色摺・半紙本	文化11年(1814)				
73	艶本千夜多女志	えほんちよためし	勝川春潮	墨摺・半紙本	天明5年(1785)頃				
74	厄病除鬼面蟹写真	やくびょうよけきめんがにのしうし	森光親	大判錦絵	江戸後期				
75	大物浦難風之図(程義経恋源より)	だいもつうらなんふうのず(あとのよしつねこいのみなもとより)	歌川国芳	大判錦絵	嘉永6年(1853年)				
76	笑翔/色物馬鹿本草	しょうしょう/しよくもつばかほんぞう	磯田湖龍斎	墨摺・半紙本	安永7年(1778)				
77	青物魚軍勢大合戦之図	あおもものさかなぐんぜいおおかっせん	歌川広景	大判錦絵	安政6年(1859)				
78	笑翔/色物馬鹿本草	しょうしょう/しよくもつばかほんぞう	磯田湖龍斎	墨摺・半紙本	安永7年(1778)				
79	五十三次扇宿附	ごじゅうさんつぎおうぎのしゆくづけ	梅堂国政	大判錦絵	明治20年(1887)				

No.	作品名	よみ	絵師名他	技法・判型など	制作年	展示期間			
						1	2	3	4
80	東錦昼夜競 佐賀の怪猫	あずまにしきちゆうやくらべ さがのかい びょう	楊洲周延	大判錦絵	明治19年(1886)				
81	東海道五十三対 岡部	とうかいどうごじゆうさんつい おかべ	歌川国芳	大判錦絵	天保14年~弘化4 年(1843~47)				
82	美勇水滸伝 勇婦綱手	びゆうすいこでん ゆうふつなで	月岡芳年	中判錦絵	慶応2年(1866)				
83	美勇水滸伝 宮本武蔵政名	びゆうすいこでん みやもとむさしまさな	月岡芳年	中判錦絵	慶応3年(1867)				
84	新形三十六怪撰 茂林寺の文福茶釜	しんけいさんじゆうろっかいせん もりんじ のふんぶくちやがま	月岡芳年	大判錦絵	明治25年(1892)				
85	美勇水滸伝 児雷也	びゆうすいこでん じらいや	月岡芳年	中判錦絵	慶応2年(1866)				
86	さむがり狸 初午のためき	さむがりためき はつまのためき	歌川国芳	大判錦絵	江戸後期				
87	狸のあみ打 狸のおふらい	ためきのあみうち ためきのおうらい	歌川国芳	大判錦絵	江戸後期				
88	狸の小金玉 狸のどふけだるま	ためきのこきんたま ためきのどうけだる ま	歌川国芳	大判錦絵	江戸後期				
89	せんきもち 狸の七ふく神	せんきもち ためきのしちふくじん	歌川国芳	大判錦絵	江戸後期				
90	妖怪春画絵巻	ようかいしゅんがえまき	絵師未詳	肉筆・卷子本	江戸後期				
91	化物尽絵巻	ばけものづくしえまき	北斎季親	肉筆・卷子本	江戸中後期				

おおらかな信仰

92	七福神宝の酒盛	しちふくじんたからのさかもり	歌川芳虎	大判錦絵	江戸時代				
93	今様福神宝遊狂	いまようふくじんたからあそび	歌川国周	大判錦絵	万延元年(1860)				
94	福神乗合図	ふくじんのりあいず	飯島光峨	大判錦絵	明治15年(1882)				
95	七福富士之萬喜神	しちふくふじのばんきしん	河鍋暁斎	大判錦絵	明治19年(1886)				
96	今様年雄床	いまようとしおとこ	歌川国虎	色摺・半紙本	文政10年(1827)頃				
97	はなごよみ	はなごよみ	河鍋暁斎	豆判錦絵組物	文久4年(1864)				
98	天野浮橋	あまのうきはし	柳川重信	色摺・大本	天保元年(1830)				
99	万福和合神	まんぷくわごうじん	葛飾北斎	色摺・半紙本	文政4年(1821)				
100	欠題上方艶本	けつだいかみがたえほん	絵師未詳	墨摺・横本	年代未詳				
101	艶女のはつ雪	えんじょのはつゆき	絵師未詳	墨摺・半紙本	年代未詳				
102	泉湯新話	せんとうしんわ	歌川国貞	色摺・半紙本	文政10年(1827)				
103	交合雑話	こうごうざつわ	溪斎英泉	色摺・中本	文政6年(1823)				
104	絵本おつもり盃	えほんおつもりさかづき	初代歌川豊国、歌川国虎	色摺・半紙本	文政9年(1826)				
105	センリキヤウ	せんりきょう	歌川国虎	色摺・半紙本	文政7年(1824)				
106	春色初音之六女	しゅんしよくはつねのうめ	歌川国貞	色摺・大本	天保13年(1842)				
107	陰陽五雑俎之図	いんようござつそのず	絵師未詳	色摺・大々判	年代未詳				
108	天狗図	てんぐず	絵師未詳	肉筆・掛軸	江戸時代				
109	秋葉権現図	あきはごんげんず	絵師未詳	肉筆・掛物絵	江戸時代				
110	金毘羅利生稚嚙 下部唐木又蔵 実ハ権 現ノ化身	こんびらりしょうおさなかたきょうち しもべ からきまたぞうじつはごんげんのけしん	三代歌川豊国	大判錦絵	嘉永5年(1836)				
111	牛若丸と僧正坊	うしわかまるとそうじょうぼう	勝川春亭	大判錦絵	江戸後期				
112	牛若鞍馬兵術劔	うしわかからまにてへいじゆつをならう	歌川国貞	大判錦絵	文化年間(1804~ 18)				
113	鞍馬山僧正躰牛孺磨撃刀練磨之図	くらまやまそうじょうだににうしわかまるげ ぎとうれんまのず	月岡芳年	大判錦絵	明治13年(1880)				
114	会本美図之三巻	えほんみずのみまき	勝川春好	墨摺・半紙本	天明6年(1786)				
115	本朝振袖之始 素盞鳥尊妖怪降伏之図	ほんちようふりそでのはじめ すさのおの みことようかいこうふくのず	江戸川北輝	大判錦絵	天保(1831~45)以 降				
116	鐘馗	しょうき	福島隣春 画	大判錦絵	年代未詳				
117	鹿島要石真図	かしまかなめいししんず	絵師未詳	大判錦絵	安政2年(1855)以降				
118	あら嬉し大安日にゆり直す	あらうれしたいあんびにゆりなおす	絵師未詳	大判錦絵	安政2年(1855)以降				
119	鯨を押える鹿島大明神	なまずをおさえるかしまだいみょうじん	絵師未詳	大判錦絵	安政2年(1855)以降				
120	出雲国麻疹除御神	いずものくにはしかよけおんかみ	月岡芳年	大判錦絵	文久2年(1862)				
121	麻疹後の養生	はしかのちのようじょう	歌川芳虎	色摺・一枚絵	江戸後期				
122	はしか養生草	はしかようじょうぐさ	歌川芳幾	大判錦絵	文久2年(1862)				
123	はしかまじないおしえ宝	はしかまじないおしえだから	歌川芳艶	大判錦絵	江戸後期				
124	諸病諸葉の戦い	しよびょうしよやくのたたかい	歌川芳虎	大判錦絵	江戸後期				

No.	作品名	よみ	絵師名他	技法・判型など	制作年	展示期間			
						1	2	3	4
125	妙医甲斐徳本麻彦之来記	めいいかいのとくほんはしかのらいき	岳亭春信 写・歌川芳藤 画	大判錦絵	江戸後期				
126	引礼(セメンエン)	ひきふだ	絵師未詳	墨摺・一枚絵	年代未詳				
127	悪魔除	あくまよけ	絵師未詳	墨摺・札	年代未詳				
128	奈落の娑婆地獄絵図	ならくのしらばじごくえず	絵師未詳	肉筆・掛軸	江戸時代				
129	地獄絵図	じごくえず	絵師未詳	肉筆・掛軸	江戸時代				
130	地獄草紙絵巻	じごくぞうしえまき	絵師未詳	紙本着色・卷子本	寛政 8年(1796)				

第3展示室

わらい／戯れ

131	袋法師絵詞	ふくろのほうしえことば	絵師未詳	肉筆・卷子本	江戸中期模写				
132	滑稽百鬼夜行絵巻	こっけいひやくきやぎょうえまき	山本光一	肉筆・卷子本	明治33年(1900)				
133	滑稽洒落狂画苑	こっけいしゃれきやうがえん	牧墨僊	色摺・冊子	年代未詳				
134	狂齋百図	きょうさいひやくず	河鍋暁斎	色摺・冊子	文久 2年～慶応 2年(1862～66)頃				
135	滑稽倭日日記	こっけいやまとしき	歌川芳幾	色摺・折本	明治28年(1895)				
136	女貞訓下所文庫	おんなていきんげしよぶんこ	月岡雪鼎	墨摺・大本	明和 5年(1768)頃				
137	女庭訓御所文庫	おんなていきんごしよぶんこ	月岡雪鼎・下河辺拾水	墨摺・大本	寛政 2年(1791)初版・慶応 2年(1866)再刻				
138	風流座敷八景 台子夜雨	ふうりゅうざしきはつけい だいすのやう	鈴木春信	中判錦絵組物	明和 6年(1769)頃				
139	風流座敷八景 時計晩鐘	ふうりゅうざしきはつけい とけいのばんしょう	鈴木春信	中判錦絵組物	明和 6年(1769)頃				
140	伊勢物語俳諧まめ男/夢想頭巾	いせものがたりはいかいまめおとこ/むそうずきん	奥村政信	墨摺・横本	寛延元年(1748)頃				
141	俳諧女夫まねへもん	はいかいいんようまねえもん	磯田湖龍斎	中判錦絵組物	明和 7年(1770)頃				
142	俳諧女夫まねへもん	はいかいいんようまねえもん	磯田湖龍斎	中判錦絵組物	明和 7年(1770)頃				

おもちゃ絵－妖怪で遊ぶ、性で遊ぶ

143	三十六歌仙かるた	さんじゅうろっかせんかるた	絵師未詳	色摺・カルタ札	江戸後期				
144	妖怪かるた	ようかいかるた	一橋斎艶長	色摺・カルタ札	江戸後期				
145	仕掛絵	しかかけ	絵師未詳	色摺・仕掛絵	江戸後期				
146	初桜色の雛がた	はつざくらいろのひながた	絵師未詳	豆判錦絵・仕掛絵	江戸後期				
147	しん板ばけ物尽	しんばんばけものづくし	歌川芳員	大判錦絵	安政 4年(1857)				
148	大新板ばけ物づくし	おおしんばんばけものづくし	豊貞	大判錦絵	明治時代				
149	しん板ばかされ尽	しんばんばかされづくし	深瀬亀次郎	大判錦絵	明治29年(1896)				
150	新作おぼけ野嘯	しんさくおぼけのばなし	二代歌川国麿	大判錦絵	明治19年(1886)				
151	新工夫てんぐのよめいり かげゑまはりとうろう	しんくふうてんぐのよめいりかげゑまわりとうろう	長秀	大判墨摺絵	江戸後期				
152	しん板あんどとうつしゑ	しんばんあんどとうつしゑ	小林英次郎	大判錦絵	明治14年(1881)				
153	しん板かげゑづくし	しんばんかげゑづくし	小林英次郎	大判錦絵	明治14年(1881)				
154	東都千社納札大会披露	とうとせんじやのうさつおおがいはひろう	真野暁亭	大判錦絵	明治39年(1906)				
155	吉原廻り双六	よしわらまわりすごろく	絵師未詳	色摺・一枚絵	江戸末期				
156	色道指南穴目具利	しきどうしなんあなめぐり	絵師未詳	色摺・一枚絵	江戸末期				
157	双六集 大新板化物飛廻双六	すごろくしゅう おおしんばんばけものまはりすごろく	絵師未詳	墨摺・版画貼込帖	大正12年(1923)				
158	双六集 新版妖怪飛廻双六	すごろくしゅう しんばんばけものどびまはりすごろく	絵師未詳	墨摺・版画貼込帖	大正19年(1923)				